

6. 問診（運動・飲酒・喫煙）の状況

身体状況調査の中の問診の状況については、被調査者のうち満20歳以上の男女を対象として実施した。その概要は以下のとおりである。

運動習慣のある人は男女とも増加傾向

運動習慣のある人（運動を週2回以上、1回30分以上、1年以上継続している人）の割合は図52のとおり、男性は平均29.3%で、30歳代の21.7%を底として年齢が進むにつれて増加し、女性は平均25.7%で、20歳代の19.1%を底として年齢が進むにつれて運動の習慣のある人は増加している。

また、運動習慣のある人の年次推移を性・年齢階級別にみると図53のとおり、男女とも各年代において増加傾向を示している。

図52 運動習慣者の割合（性・年齢階級別）

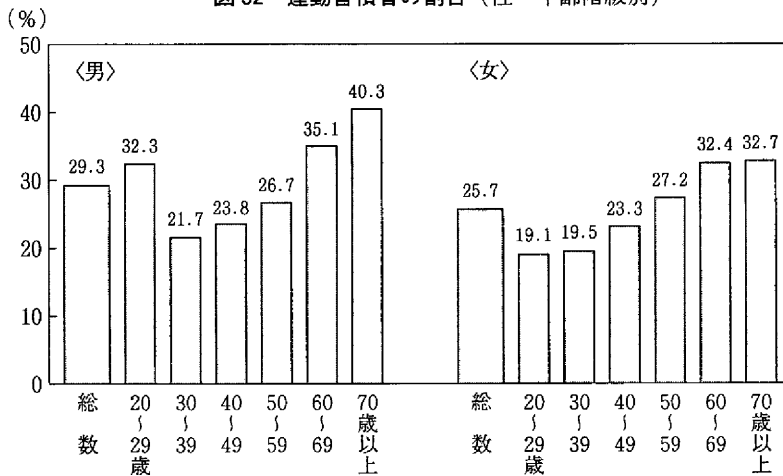
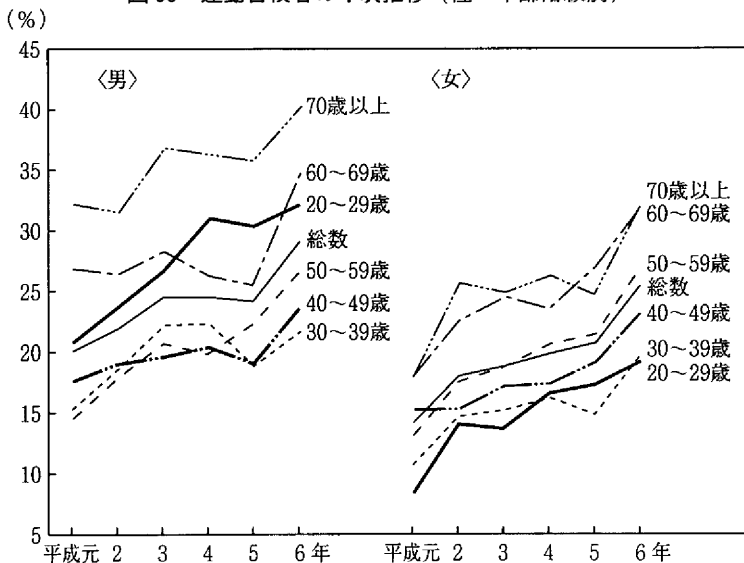


図53 運動習慣者の年次推移（性・年齢階級別）



飲酒習慣のある人は男性では全般に減少傾向であるのに対し女性では横ばい

飲酒習慣のある人（週3回以上、1回に日本酒1合以上またはビール大1本以上飲んでいる人）の割合は図54のとおり、男性は平均43.6%で20歳代で低く、ピークは50歳代で、20歳代の2倍以上となっている。一方、女性は平均6.0%で、ピークは30歳代で、20歳代の2倍以上となっている。

なお、飲酒習慣のある人の年次推移を性・年齢階級別にみると図55のとおり、男性は60歳代、70歳代を除いた各年代においては減少の傾向がみられるのに対し、女性は各年代において明確な増減はみられず、横ばい傾向である。

図54 飲酒習慣者の割合（性・年齢階級別）

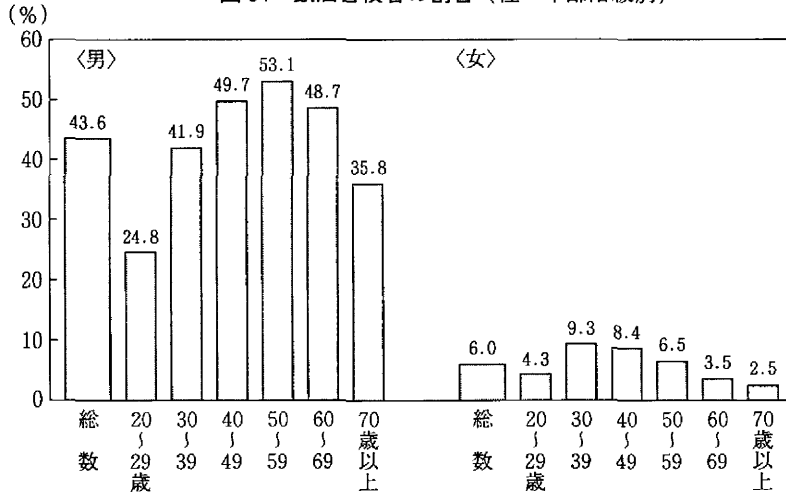
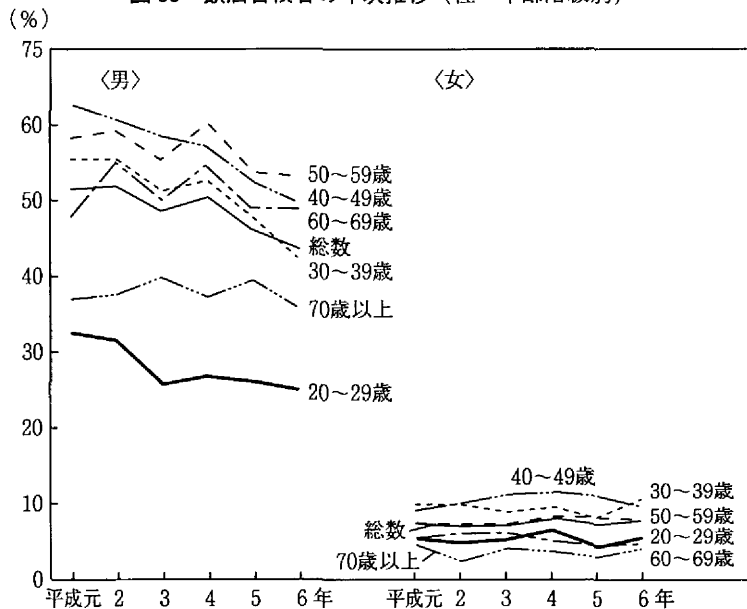


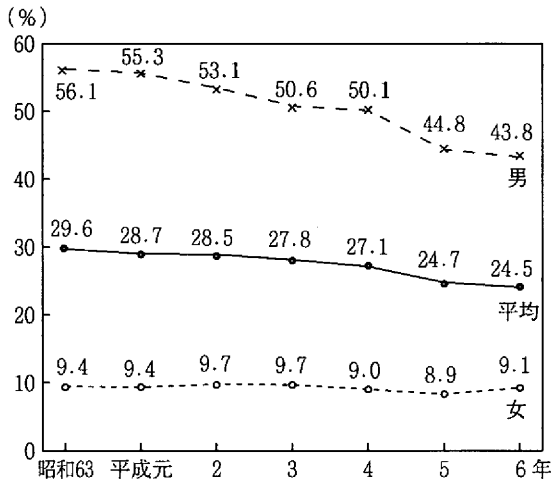
図55 飲酒習慣者の年次推移（性・年齢階級別）



喫煙者の割合は男性で2人に1人、女性で11人に1人

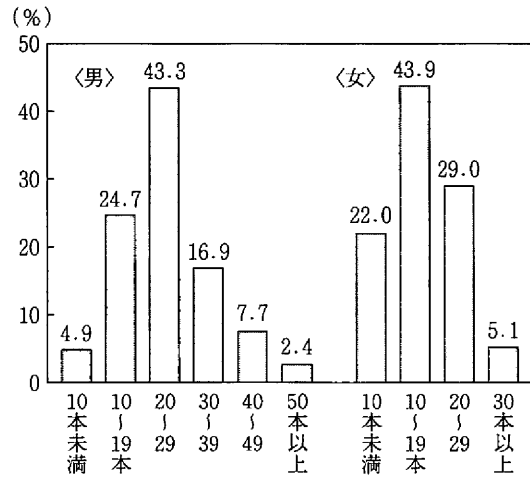
喫煙の状況について、身体状況調査時に「吸っている」「吸っていない」の問いに対して吸っていると答えた人の割合は図56のとおり、平成6年には男性で43.8%と2人に1人の割合で、女性で9.1%と11人に1人の割合で喫煙者がいることがわかる。また、吸っている人に対して喫煙本数を尋ねたところ図57のとおり、吸っている本数で一番割合が多いのは男性では20～29本の43.3%、女性では10～19本の43.9%という結果である。

図56 喫煙者の年次推移（性別）



注) 喫煙者：現在、継続的に喫煙している人。

図57 喫煙本数の割合（性別）



また、喫煙習慣有無別に欠食率や外食率との関係を見ると図58, 59のとおり、男性は習慣の有無にかかわらず両項目とも同様な割合であるのに対し、女性は喫煙習慣がある人ほど欠食率や外食率が高いことがわかる。

図58 喫煙習慣有無別欠食率（性別）

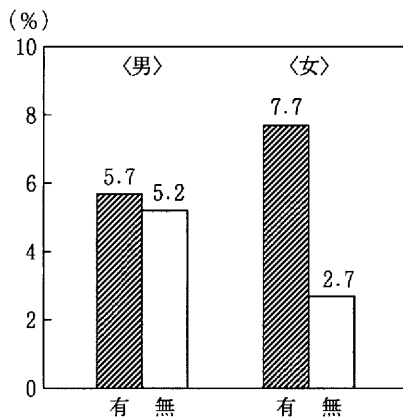


図59 喫煙習慣有無別外食率（性別）

